

KT SmartCCU

Vehicle Cross Domain Platform

>> 紹介

CCU1.0: ルネサス社製のR-Car S4/NXP S32Gチップに、光庭量産を経たKCAROS for CCU(中央制御ユニット)のプラットフォームを搭載しました。高性能,高演算力,27K DMIPSです。ワンストップでセントラルゲートウェイ、クラウドサービス、ボディコントロールを統合しR-Car S4上にて、速やかに量産化及び持続的なイテレーションが可能です。

CCU2.0: NXP S32G+クアルコム8295+ホライゾンJ5をベースに、パワードメイン、シャシードメイン、ボディドメイン、スマートコクピット領域を融合した機能を実現しました。集積度40%アップです。PCIEでキャノピとインテリジェントの高速通信を実現し、ビデオストリームを安定かつリアルタイムに伝送することを実現しました。また、S32Gの機能安全な高性能M7と領域分離技術により、パワートレインの配置、車台、ボディコントロール、キャノピ計器機能、電源管理にも十分対応できます。

>> プロダクションコアファンクション



Vehicle Manage

- O CAR MODE
- O USAGE MODE
- O POWER SUPPLY
- Security
- \circ BCM



SOA GATEWAY

- O CAN/LIN/ETH
- O MSG/SIG GATAWAY
- O SWITCH
- O DIAGNOSTIC
- O XCP/DOIP



Vehicle Cloud

- O OTA MASTER
- O REMOTE CONTROL
- **O DATAMING**
- O HEALTH MANAGE

>> プロダクションメリット



CDVP



SOA



MEC



CCU-PLATFORM



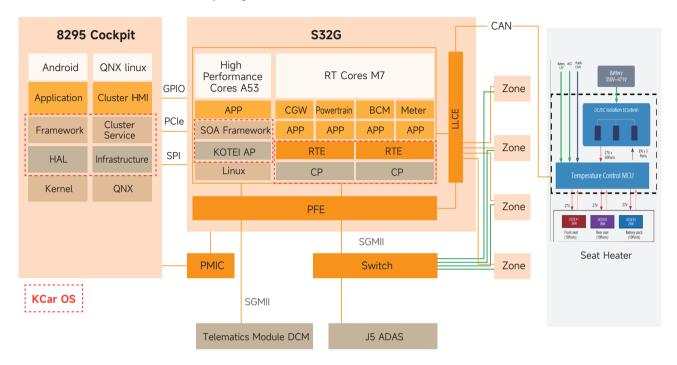
Cyber Security



OTA

>> CCU マルチドメイン融合アーキテクチャ図

Multi-SoC Central Computing Unit(one box Solution)



>> プロダクション開発日程

